施 工 条 件

第2工区公共下水道（東部3号幹線・恋ヶ浜地区）工事

下松市上下水道局下水道課

工事関係

1. 本施工条件を熟読の上、着工前協議を行い、各書類の承諾を受けた後着工すること。
2. 地下埋設の調査及び試掘、隣接地等（塀、植木等状況写真）の調査を事前に行った後、工事着工すること。試掘を行うときは地下埋設の関係機関に立会を依頼すること。
3. 工事着工前に現場測量（測点、地盤高、流入角度等）を行い、結果を報告すること。
4. 日曜、祝日は施工しないこと。やむをえない場合は請負者において地元調整すること。
5. 用地の借用を有する場合は、請負者において確保すること。ただし公共用地の借用が必要な場合には、場所と範囲、期間を明記した協議書を提出すること。
6. 車の出入口等については、鉄板等を敷くなど、可能な限り迅速な対応をとること。
7. 近隣工事と調整を行い、工事を進めること。

公害関係

1. 工事に伴う騒音及び粉じんを防止するため、必要時以外では重機・ダンプトラック等工事車両のエンジンを切り、清掃・散水等を行うこと。

安全対策関係

1. 施工は安全対策を十分に行い、昼間及び休日は機械・材料を現場から撤去し、交通開放すること。
2. 工事看板、バリケード等は歩行者及び通行車両の支障にならない、見やすい場所に設置すること。また、既存の工作物にくくりつける場合は保護することとし、所有者に了解を得ること。
3. 使用材料および資機材の管理・保管を徹底すること。
4. 歩行者・二輪車に対しての安全対策には特に気をつけること。

仮設関係

1. 事務所、仮設トイレ、ゴミ箱、たばこの吸殻入れを設けること。

残土、産業廃棄物関係

1. 発生残土の処分については、下松市災害発生土処理場を指定する。

工事支障物件

1. 請負者は、各地下埋設占有者と協議し工事を進めること。
2. 支障となる地下埋設物および架空線等の防護及び破損については、請負者の責任において、早急かつトラブルのないよう行うこと。

工事に伴う排水関係

1. 掘削に伴う湧水等の水替えは、現場内で濁水を処理し付近の水路へ排水すること。
2. 水路へ排水した際は、施工後、水路清掃を行うなど原型復旧すること。

その他

1. 各届出及び書類は工事着手前に提出すること。規定の届出がなされていない時は着手できません。
2. 各工種で資格が必要な場合は、資格者証の写しを提出すること。
3. 工事に関する協議及び指示は、それぞれ協議書及び指示書をもって行なうこと。また、設計変更が生じた場合は、監督職員に報告し、指示書（協議書）により変更の対象とする。指示書がなければ設計変更の対象とならない。
4. 監督職員の確認・指示なしで変更しないこと。
5. 車庫前および車両出入口前の施工時は、利用者に対し一言了解を得ること。
6. 上記以外について、周辺住民から苦情が寄せられた場合は、その内容を十分確認の上、対応状況とともに、直ちに監督職員に報告すること。
7. 現場には、建設業の許可票、労災保険関係成立票、再生資源利用促進計画書及び建退共の加入票等を、安全掲示板に掲示すること。